

新型コロナに負けない！！⑨

感染拡大が落ち着きつつありますが、気を抜かずに頑張りましょう！

日々更新される新規感染者数を見ますと、徐々にその数が減っており、感染が収束されつつあると思われませんが、あくまでも感染第一波の話と考えたほうがよい様です。

政府は令和2年5月14日、緊急事態宣言の対象から、東京、埼玉を含む8都道府県を除く39県を正式に解除しました。感染拡大防止と社会経済活動を両立させる方針です。

世界的にみるとジャパン・ミラクルなどといわれ、感染に伴う死亡者は比較的少なく済んでいます。一方、4月中に東京都が実施した、献血時の抗体検査ではコロナ関連抗体の陽性率が0.6%と低く、この数値から判断する限り、ほとんどの人が感染していないという結果でした。集団免疫を得るためには60-70%の人が抗体を持つ必要があります。

感染した人が少ないのは、日本人が「ステイホーム」を守り、手洗い、マスクを習慣化し、「三密」を避け、必要時にはソーシャルディスタンスを保ったことやキスやハグの習慣が欧米に比べ少ないことなども関係しているかもしれません。一時的収束には季節、紫外線の関係もありそうです。

感染爆発を抑え、その間に薬や予防接種などを準備するという国の当初の方針は比較的うまくいっているようです。指定伝染病が解除され、新薬の一般の医療機関での使用開始と予防接種の開発が待たれるところです。夏の間は落ち着いていたとしても冬場に第二波が来ることを想定し備えていく必要があらうかと思います。

手洗い、マスク使用とともに三つの密を避けるというような新しい生活スタイルを継続し、気を緩めず、第二波に備えていただきたいと思います。

文責 横田幸弘